

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	ツインシティ大神地区の良好な市街地を形成するための都市基盤整備（第Ⅲ期）															
計画の期間	令和06年度 ～ 令和07年度（2年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	平塚市															
計画の目標	区画道路、公園等の公共施設の整備を行い生活環境に配慮した安全・安心な市街地の形成を図る。															
	・ ツインシティ大神地区に「新たな核」となる産業系を主体とした土地利用を図りながら、生活環境に配慮した安全・安心の良好な市街地の形成を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		196	A	196	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6当初)		(R7末)
1	・土地区画整理事業地内の新たな商業・産業エリア約30haの敷地の利用率を98%（R6）から100%（R7）とする。			
	新たに整備された商業・産業エリアの利用率（%）	98%	%	100%
	利用済み商業・産業エリア面積（ha）÷新たに整備された商業・産業エリア面積（ha）			
2	・土地区画整理事業地内のZEH申請件数を0件（R6）から22件（R7）とする。			
	目標件数達成率（%）	0%	%	100%
	土地区画整理事業地内のZEH申請件数÷目標件数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	平塚市	間接	平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合	－	－	平塚都市計画事業ツインシティ大神地区土地区画整理事業	都市再生区画整理A＝68.81ha	平塚市	■	■				196		－
											小計						196		
											合計						196		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
土地区画整理事業の施行者である平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合に評価指標の実現状況等について意見を求め、平塚市において事後評価を実施。	令和８年度
	公表の方法 平塚市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	１．土地利用が進み、新たな産業拠点が形成されることで、新たな雇用や交流人口が生まれた。 ２．環境に配慮した住宅形成が進み、環境に配慮したまちづくりが進んだ。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特段の記載事項無し。
○特記事項（今後の方針等）	
１．新たな産業拠点の形成が進んだことから、地区の価値の維持・向上を目指し、立地企業や住民等と連携しタウンマネジメント活動を推進します。 ２．環境共生都市として、組合などと連携し住宅エリアにおける省エネルギー型住宅を推進します。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	104%	